

市長会は不当な公務員賃下げ攻撃に追従するな！

＝大阪自治労連＝

大阪自治労連と衛都連は5月14日に大阪府市長会、15日に大阪府市町村課に要請行動をおこないました。また、5月17日、総務大臣と安倍首相あての要請書名2501筆を携えて、総務省と内閣府へ直接出向き、要請行動をとりくみました。

大阪自治労連と衛都連は、14日、大阪府市長会に対し①地方交付税等の削減を盾にした地方自治体に対する賃下げ押し付けをただちに中止するよう、政府・関係機関に働きかけること。②労働基本権を踏みにじって成立した憲法違反の「給与臨時特例法」を廃止するよう、政府・関係機関に働きかけること。③すべての労働者の賃上げにむけて、地方自治体として全力をあげること。の3項目を申し入れました。

市長会に対しては、多くの民間労組・団体からも寄せられた97の団体要請書を手渡し、各自治体市長がこれ以上の公務員賃金削減のために努力するのではなく、すべての労働者の生活改善策を図るため努力するよう求めました。



市長会事務局に要請書を



府市町村課に要請書を提出

15日には府市町村課に対し①地方交付税等の削減を盾にした地方自治体に対する賃下げ押し付けをただちに中止するよう、政府・関係機関に働きかけること。②労働基本権を踏みにじって成立した憲法違反の「給与臨時特例法」を廃止するよう、政府・関係機関に働きかけること。③大阪府内各衛星都市の賃金・労働条件に関わって、地方自治体の自主性を尊重し、「助言」という名の指導を行なわないこと。の3項目の要請書を、それぞれ提出してきました。

府市町村課に対しては、国と同じように、公務労働者の処遇改悪に手を貸すのではなく、よくなる方向で仕事せよと強く求めました。

政治の影響が労働者と国民の暮らしに苦しみを与えている

政府は公務員の賃下げを行うな！

総務省要請では、「各自治体ではこれまでも、独自の財政努力がされてきており、現在も人件費カットが行われている市がある」「職員も大幅に削減され、住民サービスに支障をきたす危険も広がっている」「退職手当の大幅削減につづき、7.8%カットを押し付けることは権限を濫用している」と今回の問題点を指摘。それぞれの代表からも、「交付税をテコにしたやり方はルール違反」「賃下げ提案がされている。理由は国の指導としか説明しない市当局」「地方自治体の現状をどう見ているのか。7.8%で当局は手足を縛られている」と強く指摘し、賃下げの押し付け撤回を求めました。

これに対し、総務省の担当者は「近年、こうした要望が増えてきている。今日の件も、しかるべきところにしっかり伝えていきたい」としました。



(内閣府に請願書を手渡す要請団 5月17日)

泉佐野市長の不当労働行為をただせ！

また、泉佐野市の千代松市長による、組合敵視、交渉拒否、労働条件の一方的改悪強行など、乱暴な権利侵害がおきていることについても総務省に説明しました。大阪府労働委員会のあっせん申請資料を手渡し、「厳しい状況だからこそ、労使の話し合いが大切になっている。職員の人としての権利や、労働者の団結権を踏みにじってもなんとも思わない首長には、しっかり『指導』を求めると要請しました。

生活設計もなりたたなくなっている

次に安倍首相への請願書を持って、内閣府へ申し入れました。

要請団は「アベノミクスというが、民間賃金もほとんど上がっていない。電気料金やガソリン代は上がっても、所得がついていかない。まして、公務員賃金を下げると民間賃金はさらに下がる」と矛盾を指摘し、政治の影響が労働者と国民の暮らしに苦しみを与えていることを主張しました。

対応した内閣府の職員は「復興予算をつくるためには賃金削減は仕方がないと考えている」としましたが、退職手当削減や今回の大幅な賃金カットで国家公務員の生活設計もなりたたなくなっていることを話しました。

大阪自治労連は不当な賃下げ攻撃を許さず、夏季闘争勝利を目指して奮闘していきます。

～大阪自治労連速報より～

党代表も市長も失格！ いますぐ辞任せよ！

＝西淀川区役所前・緊急抗議行動＝

5月20日、橋下市長が「『慰安婦制度』は必要だった」「(米軍は)もっと風俗業を活用してほしい」と発言したことに対して、西淀川の女性団体を中心に呼びかけ、団体・個人署名を集め、区役所前での緊急抗議行動にとりくみました。緊急の呼びかけにもかかわらず、西淀川労連の組合員をはじめ、区内各地から女性を中心に40人以上が区役所前に集まりました。

参加者から「我が家には1人娘・1人息子がいる。もし戦争で子どもにそういうことをさせられるということは、親として絶対に許せないしがまんできない!」「夫も男として怒っている。米軍への発言は基地を認めることになり、二重に腹が立ちます!」「韓国でハルモニに会ってきました。戦後67年も経つのに、日本政府から心からの謝罪がないことに苦しんでいます。そして今回の橋下さんの発言は本当に許せない!これ以上傷つけないで!いますぐに辞任して、心からの謝罪をしてください!」など、怒りの訴えが続きました。



また、抗議行動のあと、緊急で集めた団体署名は25筆と個人署名は70筆。この署名を持って西淀川区の西田区長に面会に行き、私たちの思いのこもった区長あての署名を直接手渡しました。

5・24 緊急抗議行動 5月24日(金) 午後

- (1) 単産宣伝カーによる大阪市内集中宣伝 (単産と民間部会でとりくみます)
- (2) 大阪市役所に向けてのデモ行進
 - ①15:00 剣先公園出発～大阪市役所コース
 - ②15:00 野崎公園出発～大阪市役所コース
- (3) 橋下市長に向けての個人請願行動 (並行してリレートークを行います)
 - 16:00 大阪市役所南側プロムナード集合、意思統一の後、個人請願提出

変えよう職場・地域と政治、勝ちとろう賃金・雇用・くらしの改善